

まさに 大会テーマ通りの運動会



文政小 第16号

学校便り
文責
生田 文明

「先生、組体操をやらせてください。」午後の最後のプログラムである組体操。小雨が降り始め、午後の競技の実施の有無を検討していたまさにその時、六年生からの声。「なかまと一緒に頑張ってきた。」「家族に見せたい。」「小学校の最高の思い出にしたい。」これらの気持ち、彼の言葉から強く伝わってきました。六年生すべての思い、全児童の思いに感じました。

午後からは小雨降る中でしたが、子供たちは、一つ一つ競技に真剣なまなざしで挑み、見事な走り、演技、協力し合う最高の姿を見せてくれました。幸い天候は、閉会式までもこたえ、閉会式では、やり遂げたという、充実感・達成感を児童一人一人の様子から感じることができました。まさに、大会テーマのごとく「最後までなかまと力を合わせる運動会」でした。



八代地区科学発明展

標記科学発明展が、五・六日、やつしろハーモニホールで開催されました。本校からは、四年田島さん「カプトムシの幼虫の成長」、五年橋本さん「ソーラー電池のはたらき」、六年本田さん「洗ぎいはたらき」、六年小林さん・稲村さん・松田さん「ペ

秋の全国交通安全運動

今回の重点項目の一つに「子供と高齢者の安全な通行の確保」が挙げられています。本校区では、見守り隊の方々が、毎日、通学路に立たれ、児童の登下校の安全確保をされています。

自分自身で、危険予測や安全確認を絶えず心がけ、命を守る判断・行動がとれるようにしましょう。

なお、保護者の皆様へ、「自家用車でのお子さんの送迎及び登校時刻について（お願い）」を別途配付しています。お子さんと一緒にお読みいただき、登下校時の児童の安全確保にご理解・ご協力をお願いいたします。

ンの色はメーカーによってちがうのか」が、学校代表として、出品され、入選となりました。

いずれの作品も、「不思議だな」「どうしてだろう」「どのように育つのだろうか」と興味関心をもったものを、試行錯誤しながら、また、根気強く観察実験を繰り返しながら、結論を導き出し、科学研究物としてまとめたものです。

校内に展示してありますので、ご来校の際は、是非ご覧ください。

九月二十一日～三十日まで、秋の交通安全運動が、全国で展開されました。

